



折り紙で鶴の折り方を教えて交流する



休み時間に一緒にバスケットをして遊ぶ生徒



バックスマーシュ・グラマー校の生徒たちと



教室で文化や英語を学ぶ生徒たち

バックスマーシュ・グラマー校へ

平成8年度から始まった本町の海外派遣事業も今回で20回目を迎えました。夏休み期間を利用し、菊陽中学校、武蔵ヶ丘中学校の生徒12人が7月24日～8月6日、オーストラリアに派遣されました。現地ではバックスマーシュ・グラマー校の授業に参加し、8日間のホームステイを体験。生徒たちは外国での生活を通して、日本では得ることのできない貴重な体験ができ、また新たな目標ができたようです。

大きく変えてくれた2週間
学びを生かし努力したい

オーストラリアでの2週間でたくさんのことを経験でき、以前の私よりとても成長できました。特に、自分の気持ちを伝えることの大切さと、感謝の気持ちを学びました。難しくても苦手だった英語も好きになり、私を大きく変えてくれた1生忘れられない経験になりました。

これからはオーストラリアで学んだことを生かしたいです。英語をもっと勉強して、将来、国際的な場で活躍できるように努力していきたいと思っています。



菊陽中学校 **糸永 侑莉**さん

一生忘れられない体験
人の役に立つ仕事をしたい

ホストファミリーは僕を家族の一員として受け入れてくれてとても幸せでした。日本では経験できない貴重な体験は一生忘れられません。この海外派遣事業を通して、たくさんの友達もできました。たくさんの人に助けられ、親切にしてもらいました。

将来、僕は人の役に立つ仕事をしたと思うので、この海外派遣事業の経験を生かして、もっと異国文化について学びたいと思っています。



菊陽中学校 **春日 聖也**さん

驚き・発見・感動の毎日
最高の思い出に感謝

オーストラリア生活は、驚き・発見・感動の連続の毎日でした。日本とは異なる文化や習慣に戸惑うこともありましたが、多くの方々の支えのおかげで素晴らしい経験ができました。何より、ホストファミリーとの時間はかけがえのない宝物であり、初めての海外生活を最高の思い出にしてくださったことに感謝でいっぱいです。

この研修で得た多くの感激とチャレンジ精神の大切さを胸に、英語の学習にも一層力を入れたいと思います。



武蔵ヶ丘中学校 **赤星 明日翔**さん

前より英語を好きに
挑戦できる自分になりたい

日本では英語を話す機会が少なくあまり普段英語を使っていなかったのですが、今回オーストラリアで毎日英語を使ってみて、前より英語が好きになりました。たくさん学べてとてもいい経験になりました。

いつもはあまり新しいことに挑戦しない自分だったけど、普通は体験できないことにチャレンジしました。これからはこの経験を生かして、何事にも挑戦できる自分になれるよう、まずは普段の学校生活から変えていきたいです。

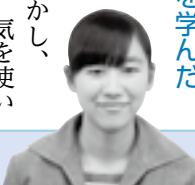


武蔵ヶ丘中学校 **久具 笑子**さん

優しいホストファミリーに
表現の仕方や単語を学んだ

初日のホームステイは、いきなり英語の世界に入って不安ばかりでした。しかし、ホストファミリーは、気を使わずに優しく受け入れてくれて安心しました。子どもたちとも仲良くなりました。

今回の経験を生かして、学校生活では何事にも真剣に取り組みたいです。他の生徒は体験できないホームステイで、英語の表現の仕方や新しい単語を学んだので、これからは忘れずに、もっと勉強して頑張っていきたいと思っています。



菊陽中学校 **緒方 優月**さん

身に付けた積極性
将来は世界で活躍したい

ホストファミリーは、インドのなまりがあり、聞き取るのが精一杯で、最初は単語でしか話せませんでした。少しずつ会話ができるようになり、インドの伝統的な料理や文化を見せてもらいました。頑張っただけで、とてもいい経験になりました。

このことを生かして将来世界で活躍したいです。そのためにオーストラリアで身につけた積極性を日常で発揮できるように頑張ります。



菊陽中学校 **濱田 絵里奈**さん

たくさんさんの発見に出会えた
菊陽町の皆さんに感謝

今回の海外派遣で、私は初めて海外に行きました。出国から入国審査など、初めての経験ばかりでとても新鮮でした。ホームステイは学ぶこと、考えさせられることで溢れていました。少し日本を出ただけで、こんなにも違う文化や風習ばかりあって、常にたくさんさんの発見に出会うことができました。

こんな貴重な機会を与えてくださった菊陽町の皆さんにも感謝しながら、これから先、何事にも積極的に頑張っていこうと思います。



武蔵ヶ丘中学校 **窄口 叶**さん

たくさん考え充実した時間
世界に目を向けていきたい

この2週間は初めての文化や価値観に触れ、日本について、世界について、未来について、平和について、たくさん考え充実した時間となりました。この海外派遣事業を通して、日本の素晴らしさにもたくさん気付きました。よいところはどんどん取り入れ、お互いを高め合える関係になるのが理想です。

これからは世界に目を向けることを忘れず、世界に通用するコミュニケーション力を身につけていきたいと思っています。

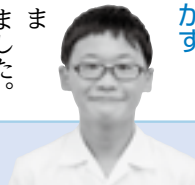


武蔵ヶ丘中学校 **田中 沙羅**さん

心と気持ちで伝える大切さ
経験を学校生活に生かす

両親にオーストラリアへ行く前に、「外国は積極性が大事」と言われたのですが、まさにその通りだと思いました。英語は伝わらなくても、心で、気持ちで、ジェスチャーで伝えることが一番大切なことだと感じました。

いつかまた今度は自分でお金を貯めてオーストラリアへ行き、ホストファミリーに会いに行きたいです。これからの自分の人生にプラスになるようにこの経験を生かして有意義な学校生活を過ごしていきたいと思っています。



菊陽中学校 **藤永 卓杜**さん

新しい世界に足を踏み入れ
新しい自分を発見できた

ホームステイという「楽しそう」と楽天的に考えていたのですが、いざオーストラリアに着くと自分の英語が予想以上に通じず、簡単なコミュニケーションすら困る始末でした。ホストファミリーは素晴らしい方々で、私の下手な言葉に辛抱強く耳を傾けてくれました。

新しい世界に足を踏み入れることで新しい自分を発見できたような気がします。英語の大切さも分かったので、これからは英語をもっと学んで将来に生かしたいです。



菊陽中学校 **宮本 陽花**さん

行く前より成長できた
もっともっと英語を学びたい

バックスマーシュをはじめ、オーストラリアの素晴らしいことに触れることができ、そして日本の良さを知ることができた良い機会となりました。自分自身が、行く前より少し成長できたように感じます。

英語は世界共通の言葉なので、さまざまな国の人々が話しています。いろいろな英語に慣れおくことは、これから絶対に役に立つと思うので、良い経験になったと思います。これからもっともっと英語を勉強したいと思っています。



武蔵ヶ丘中学校 **山本 凜々花**さん

8日間のあふれる思い出
英語の勉強を続けていきたい

ホストファミリーとの生活は8日間もあると思っていましたが、たった8日間しかないと思う間際に思うようになり、学校のお別れパーティーの後に家に帰ったらトイレで号泣してしまいました。翌朝もホストファミリーとの別れが近づくと涙が出てしまいました。ホストファミリーからは、結婚したらまた戻っておいでと言われました。

これからはホストファミリーと連絡を取り合い、英語の勉強を続けていきたいと思っています。



武蔵ヶ丘中学校 **吉永 真史**さん